

愛知学院大学短期大学部

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>愛知学院大学短期大学部では、歯科衛生士を養成する短期大学として地域社会における口腔の健康の向上ならびに維持増進に寄与できる実際的な大学専門教育に取り組むとともに、本学が設置する歯科衛生士リカレント研修センターでは、全ての社会人歯科衛生士に対して「学び直しの間」を提供し、歯科衛生士として長く働き続けるためのサポートに取り組んでいます。</p> <p>また本学校舎はLED照明・誘因放射空調・節水型トイレ等を導入する最先端の環境配慮型校舎として整備しているだけでなく、ICT教育環境の整備・運用に積極的に取組み、低炭素化社会の実現に貢献します。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 5, 8	歯科衛生士リカレント研修センターにおいて、離職中の歯科衛生士の復職支援と現役歯科衛生士の離職防止を推進する	研修生の年間受入人数60名以上と、復職達成者10名以上を目指す (2020年→2025年まで毎年)
	社会 3, 4	歯科衛生士や一般市民を対象とする公開セミナーを開催し、社会の健康維持増進を推進する	公開セミナーの年1回以上の開催を目指す (2020年→2025年まで毎年)
環境 7, 13	ICTを活用した教育環境を最大限活用し、低炭素化社会の実現を推進する	ICT授業を積極的に展開し紙資源の消費量20%削減を目指す (2025年まで)	